

絵本読み聞かせボランティア来所

令和3年11月18日(水)



絵本講師の板谷先生が、ふれあいタイムの中で大型絵本を読んでくださいました。他にも絵本の紹介や、ワンポイントアドバイスをしていただきました。

1冊目は

「まどからおくりもの」

作・絵 五味太郎

クリスマスも近くなり、今の時期にぴったりの絵本♪
ちょっとした仕掛けもあり、ワクワクします。



絵本講師 板谷 仁美先生

2冊目は

「いないいないばあ」

文：松谷 みよ子 絵：瀬川 康男

小さいお友だちは「いないいないばあ」という言葉に体を揺らして喜んでいましたよ。支援センターにもあるので手に取ってみてくださいね☆

ファーストブックにおすすめ絵本



『これは赤ちゃんの本だから』と片付けてしまうのではなく、いつでも手に取れるようにしておきましょう。“赤ちゃんの時には、気づかなかったことが、4、5歳になってから気づく”という楽しさやおもしろさがあるそうです。



板谷先生おすすめ絵本

『しろくまちゃんのほっとけーき』

作：わかやま けん

『ゆきがやんだら』

作・絵：酒井 駒子



3冊目は

「ひつじぱん」

作・絵 あきやま ただし

小さいかわいいひつじのパン屋さん。色々なパンを焼きますよ♪今度はどんなパンを焼くのかな？絵本に出てくるパンはどれもとっても美味しそうですよ！



★板谷先生のワンポイントアドバイス★

絵本を読んであげるときに大切なことは…

諦めないことです。



『せっかく絵本を読んでいるのに全然みてくれない！』と思うのではなく、『今は絵本を見る気分じゃなかったんだ』『この内容は今の興味とは違っていたんだ』と思ひましょう。

それでも諦めず続けて読んでいくことにより、だんだん絵本が好きになっていくと思います。また、お母さん(絵本を読んでくれる人)との良いコミュニケーションにもなりますよ。